

部活動の地域展開について

1 国の動向等について

（「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議」最終とりまとめより抜粋）

(1) 改革の理念及び基本的な考え方等

- ・急激な少子化が進む中でも、将来にわたって生徒が継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保・充実するのが改革の主目的。
- ・学校単位で部活動として行われてきたスポーツ・文化芸術活動を、地域全体で関係者が連携して支え、生徒の豊かで幅広い活動機会を保障。
- ・地域クラブ活動においては、学校部活動が担ってきた教育的意義を継承・発展させつつ、新たな価値を創出することが重要。

(2) 今後の改革の方向性

- ・地方公共団体が幅広い関係者の理解と協力の下、平日・休日を通した活動を包括的に企画・調整し、地域の実情等に合った方針を決定。

改革の 進め方	・休日については、次期改革期間内に、原則、全ての学校部活動において地域展開の実現を目指す。 ・平日については、各種課題を解決しつつ更なる改革を推進。まずは、国において、地方公共団体が実現可能な活動の在り方を検証、地方公共団体においては、平日・休日を通した活動を包括的に企画・調整しつつ、地域の実情等に応じた取組を実施。
次期 改革期間	「改革実行期間」 (前期：令和 8～10 年度 ⇒ 中間評価 ⇒ 後期：令和 11～13 年度)
費用負担の 在り方等	・地方公共団体において、地域の実情等に応じて安定的・継続的に取組が進められるよう、受益者負担と公的負担とのバランス等の費用負担の在り方等を検討する必要（公的負担については国・都道府県・市区町村で支え合うことが重要）。 ・家庭の経済格差が生徒の体験格差につながることを防ぐよう、経済的に困窮する世帯の生徒への支援については確実に措置を行う必要。 ・部活動指導員の配置を、次期改革期間においても一定の範囲で支援を行っていく必要。

(3) 地方公共団体における推進体制の整備

- ・専門部署の設置や総括コーディネーターの配置等、適切な推進体制を整備。都道府県のリーダーシップ、複数の市区町村による広域連携も重要。

(4) 学習指導要領における取扱い

- ・地域クラブ活動は、学校外の活動ではあるものの、教育的意義を有する活動であり、継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保し、学校を含めた地域全体で生徒の望ましい成長を保障するもの。そのため、地域クラブと学校との連携が大切。
- ・学習指導要領の次期改訂においては、地域クラブ活動の普及・定着を前提とした記載としつつ、地域展開が困難な場合等には実施される学校部活動に関しても教職員等の負担軽減の視点から一定の記載を行うことが考えられる。

2 清須市立中学校の部活動の現状について

(1) 各中学校の現状（令和 7 年 6 月 1 日時点） (人)

中学校名	生徒数	登録者数	登録率（％）	登録内訳															
				野球	ソフトボール	サッカー	バレー	ソフトテニス	バスケ	卓球	ハンドボール	剣道	吹奏楽	邦楽	美術・造形	家庭	囲碁・将棋	園芸	パソコン
西枇杷	432	343	79.4	30		29	35	37	55	44			38	16	33				26
清洲	706	553	78.3	24	25	34	71	70	78	54	12		53		55	51	26		
新川	500	440	88.0	32	24	51		28	61	69		16	46		41	27	24	21	
春日	233	217	93.1	22	30		52	23	13	28			28		12				9

(2) 清須市内小中学校部活動指導ガイドライン

- ・学期中（長期休業中を除く）は、週当たり 2 日（平日に 1 日と週末のいずれか 1 日）以上の休養日を設ける。なお、大会への参加等により週末に活動する場合は、代替休養日を確保する。
- ・活動時間は、学期中（長期休業中を除く）の 平日は 2 時間程度、学校の休業日（学期中の週末を含む）は 3 時間程度とする。なお、学校休業日における大会への参加等やその準備により活動時間が長くなる場合は、生徒の体調や健康状態に十分留意し、代替休養日を確保する。

(3) 清須市部活動検討部会について（令和 6 年 11 月 19 日開催）

部会委員として、学校長 2 名、部活動に携わる教員 4 名が参加し、本市における部活動の課題と現況整理、アンケート調査結果、今後のスケジュール（案）について確認し、意見等を聴取。

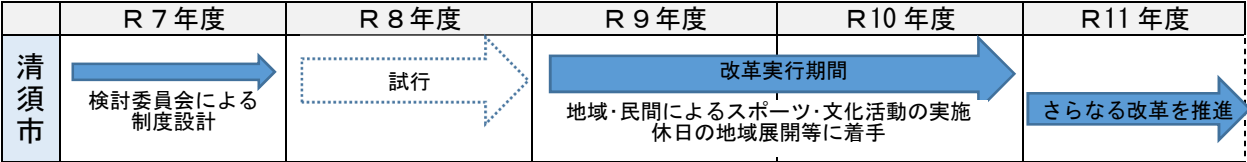
＜参加者意見等＞

- 顧問の先生が大会や遠征の引率で苦慮しており、その負担軽減につながる形になるとよい。
- 専門的知識を持つ外部指導者による指導にメリットは多くあるが、部活動のもつ他者との協調性構築等の教育的要素がどこまで保たれるのか未知数。
- 外部指導者を導入しても、教員が部活動に携われるような体制の希望がある。
- スポーツ推薦を狙う生徒もいるため、大会への参加等、どのようになるのかに課題が残る。

(4) 清須市立中学校部活動検討委員会について（令和 7 年 6 月 24 日開催、次回 10 月 7 日開催予定）

部活動の現状と課題について情報共有し、今後の清須市の部活動の在り方に関しての検討を深めていくために、次年度以降のスケジュールや検討材料とする試行内容について確認した。

3 本市の今後のスケジュール案について



4 令和 8 年度試行案について

- (1) 土日の部活動の指導に、
外部指導員を配置する【地域連携】
- (2) 新たな種目を地域クラブとして立ち上げる【地域展開】

